

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和4年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	新座市放課後児童保育室（西堀、新座、東北、東野、野火止、新開）			
所在地	新座市西堀二丁目18番3号 外5か所	所管部署	こども未来部保育課	
制度導入年度	令和元年度	選定方法	■ 公募 / □ 指名	
指定管理者	名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	所在地	東京都調布市調布ヶ丘3-6-3
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>放課後児童保育室の運営（西堀、新座、東北、東野、野火止、新開）</p> <p>(1) 児童の保育に関すること。</p> <p>(2) 保育室の施設及び設備の維持管理に関すること。（今年度は特に新型コロナウイルス感染防止対策を強化）</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <p>① 指定管理業務4年度。今年度もコロナ禍を意識しながらの保育となりましたが、弊社の独自の取り組みと強みを活かしてイベントや創作活動を提供することによって更なる楽しさと生活の充実感を味わって頂く契機となりました。</p> <p>② コロナ感染防止の中で、入室説明会や説明会等が未開催になりましたが（一部開催）市保育課様と連携を取り、ご家庭宛の送付資料にて、説明不足にならないように努めてまいりました。昨年度に引き続き、ご要望に応じて簡易式な面談も実施した事で、保護者様に大きな不安を与える事の無いように努めてまいりました。</p> <p>③ 弊社の「学童保育事業本部」より、イベントごとに季節に合わせた創作物などが各保育室に納品され、余暇活動の一環として活用しました。今年度も「JTBオンラインツアー」が動画配信され、海外の水族館や動物園から生のレポート中継が視聴でき、滅多に味わう事の出来ない経験ができたこと好評を頂きました。尚、活動内容につきましては、市保育課様に情報を公開し、共有させて頂きました（定例会時にて）</p> <p>④ 保育を通じて直面する諸問題の中で、現場で対応が困難なケース（いじめ、発育に於ける性への興味、発達障がい児への対応など）につきましては必要に応じて、本社専門機関（シダックスキッズサポートチーム）と連携して、適切な対応をとるよう努めてまいりました。とりわけ今年度におきましては、現場検証や再指導を行う事案等はございませんでしたが、アフターケアサポート体制も構築してまいりました。</p> <p>⑤ 今年度も引き続き、緊急連絡の一斉同時配信を可能とする子育てクラウド「hugmo」アプリを活用しました。毎年、年度初めに必ず「アプリの登録方法のマニュアル」をアナウンスし、アプリ登録者の増加を促進しました。現在はほぼ全世帯の登録者数が見込まれております。緊急時の連絡といたしまして、電話連絡・「hugmo」一斉配信を状況に応じ使い分けることによって連絡・伝達の不手際に繋がらないように努めてまいりました。又、出欠状況の確認や連絡帳としての機能も十分に使いこなし、デジタル機能の充実にも努めてまいりました。</p> <p>⑥ ココフレンドとの連携、合同での事業展開も意識し、すすめてまいりました。放課後児童保育室とココフレンドが連携を図れるように、貴学校にもご協力いただき定例会を実施しました。今後は合同イベント開催も企画運営を進めていきたいと考えております。</p> <p>⑦ 各保育室の独自の考えからの装飾やイベントなどで児童の皆様がより良い環境作りをしてきました。</p>

【総合評価】

指定管理者の自己評価				
総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止下ではありましたが、イベント（弊社独自ツール）・ハグモ・shouin（動画）等で、弊社の独自性や強みを発揮する事が出来ました。児童と保護者に対して安全安心な保育を心掛けると共に、集団でも個人でも楽しめる企画イベント構成にも着手し、広報活動を通じて一定の評価を頂く事が出来ました。</p> <p>又、スタッフ間での情報の場として月に一度「常勤スタッフ会議」を開催し（※一日保育期間は除く）形式的な事務連絡のみならず「子ども会議」開催の報告や「保護者アンケート」の結果についての協議、「イベント」開催後の報告を受け、他保育室間の共有を深め、現場の声主体の会議の形式にした結果、より多くの貴重な意見を保育現場に反映することが出来ました。又、人員配置につきましては、新築された保育室や支援単位数の変更があった保育室など、その保育の実態に合わせた配置変換をさせて頂きました。更に積極的に優良な人材の採用・育成・配置に努め、研修・教育による質の向上と実務を通じた利用者との関わりの中で信頼関係を築きあげる事と、職員にとって働きがいのある職場作りを構築する事が引き続き次年度以降の課題であります。</p> <p>（新型コロナウイルス感染防止対策の取り組みについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全安心に利用して頂く体制として市保育課と繰り返し相談させて頂きました。 児童、支援員の「感染報告（陽性・濃厚接触者）」も、迅速に漏れなく対応致しました。 児童同士が密にならないように、弊社学童保育事業部と連携を図り、一人遊びも可能な創作物の提供をしました。又、動画配信機能を利用した「遊びオンライン」も積極的に取り組み、児童同士が接触をしない遊びを考案し提供することが出来ました。 清潔なエアコンにて除菌を含めた快適な室内空調を提供しました（四半期ごとに点検有り） 年度末に全保育室の床清掃を実施しました。専門清掃を実施する事で床の傷や亀裂などの手入れがなされ、除菌も行ない、安全な遊び場の環境を整備しました。 <p>（児童の安全性）</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難訓練におきましては恒例の火災、地震の想定も含め不審者対応の訓練にも積極的に取り組みました。 「さすまた」を全保育室に常備し、使用方法も動画などを参考に研鑽に努めました。 児童の引き渡しにも十分に配慮し児童票に無い方（近所や親戚と名乗る方）への引き渡しはご遠慮頂き、細心の注意をはらいました。 遊具や一輪車の定期的なメンテナンスにも努めました。 			
	改善策	※ 評価Bの場合のみ記入		

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>昨年度に引き続き、コロナ禍における保育において、動画管理アプリの開発及び活用、オンラインでのイベントの拡充といった取組をすることで、即効性をもって保育を続けたことを高く評価したい。児童の様子や保護者アンケートの内容からも現れていると考える。</p> <p>衛生管理についても、引き続き消毒作業等に対応していただき、コロナ禍での保育状況について積極的に保護者に周知することで、保護者の不安を取り除けたのではないかと考える。</p> <p>初年度からの課題である支援員の定着については、昨年度と比較して退職者が減っている状況であるため、引き続き長期間安定して勤めることができる魅力ある職場環境を創出し、支援員の定着に努めるようお願いしたい。</p> <p>前述した支援員の定着に加えて、市からの依頼事項等にスムーズに対応できるよう、市との窓口役を担っていただいて職員を増員する等検討していただきたい。</p> <p>また、今年度は認定資格研修参加者を多く募ったこと、及び全職員が参加する研修を独自で実施したことにより支援員の資質向上に努めていただいた。</p> <p>入退室管理や保護者との連絡調整等については、引き続きhugmoを活用していただいております。ほぼ全ての保護者にアプリを使用いただいている状況となったことは評価したい。次年度以降も機能の拡充を目指し、引き続き活用していただきたい。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

市から評価頂いたオンラインでのイベントの取り組みおよび拡充については、今年度も夏期休暇企画として「リモート海外旅行」が好評で、海外の様々な地域を紹介する海外旅行の雰囲気を楽しんだり海外の動物園のガイドとリモートをつなぎ、臨場感あふれる生中継によって、児童に対して有意義な時間を提供することが出来た。保護者様アンケートでもご家庭で学童での楽しいイベントのお話をよく聞くことがある、というコメントもたくさんいただくことができた。

衛生管理については、コロナ感染予防および拡大を未然に防ぐため、昨年度に引き続き消毒作業の徹底、学校との共有、POP等の活用により保護者様への呼びかけもより対応・共有することが出来たと思われる。

支援員の定着についても一定の評価を頂き、退職者は減少傾向にあった。しかし現状に満足することなく個々人のキャリアアップを目的とした弊社独自のチャイルドケアプログラムの専門研修の導入により、個々人が明確な目標と更にスキルアップ向上に繋げる気持ちを高めることが今後の課題である。加えて安心安全な保育を提供するために事故・怪我を未然に防ぐ「ヒヤリハット事例」の共有等、内部研修を充実させ、スタッフ間の連携を深め更に保育の質を高めていく必要も感じた年度でもあった。現場職員間での交流を多く持ち、個々人が持つ保育観を現場レベルで活かせるような環境整備に努め、やりがいのある職場作りに精進していきたい。

今後の大きな改善点としては、市からご指摘頂いた通り、市からの依頼事項等にスムーズかつ確に対応していく意識をより強く持つことである。そのためには窓口役の職員を明確に示し、市に弊社の保育管理運営の方針を明確にお伝えし、市が持っている強みと合わせて協調していくことの必要性を感じた。今後活かせるように弊社担当者間でしっかり確認していきたい。

入退室管理や保護者様との連絡調整で利用しているhugmoについては保護者様にも定着しご理解を頂いている状況である。機能への不安や使いこなしに不安があるといった声は減少してきた。

電話や連絡帳よりの確に情報の共有が図れることや情報取得の手軽さが強みとされ、今後も更に機能の拡充にも着手していきたい。

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	令和元年度 (1年目)	令和2年度 (2年目)	令和3年度 (3年目)	令和4年度 (4年目)	年度 (年目)
指定管理者の自己評価	A	A	A	A	
市の評価	A	A	A	A	